

総合病院
がんセンター

患者QOL向上を目指した 新たながん治療法

第10回がん診療グランドセミナーを開催します。総合病院全体の「がんセンター」に位置づけしており、複数の診療科から「がん」に対する取組について発表します。医師だけでなく全ての医療職を対象とし、院外からの参加者も歓迎しています。

2019年12月12日(木) 18:00~19:30

会場：滋賀県立総合病院 研究所講堂

■一般演題発表 (発表9分 質疑応答3分)

★発表1

「腎癌化学療法中にC型肝炎増悪が疑われた肝障害の一例」

消化器内科 レジデント 冬野 貴之

★発表2

「強度変調放射線治療で肛門を温存した肛門管癌の3例」

放射線治療科 レジデント 佐藤 玄基

★発表3 「胃切除・結腸切除のパスの疼痛コントロールに

対する患者満足度調査」

クリニカルパス委員会 看護師 西川 愛香里

★発表4 「当院における初発非ホジキンリンパ腫患者での

脆弱性骨折について」

薬剤部 技師 大堀 健史

★発表5 「直腸がんに対するロボット支援手術

～当院における導入から保険適応まで～」

外科 副部長 山田 理大

■ミニレクチャー

「睡眠不足による健康破壊」

研究所 専門研究員 木下 和生

主催：滋賀県立総合病院 / 共催：一般社団法人滋賀県薬剤師会

【問合せ】滋賀県立総合病院財務企画室 / 電話：077-582-5031 内線(2416)